国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』　請求記号 本別18-11
ガラス使用

別 18
11

曉齋畫稿

国立国会図書館　タイトル『曉斎画稿』 請求記号 本別18-11
ガラス使用

国立国会図書館 タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用

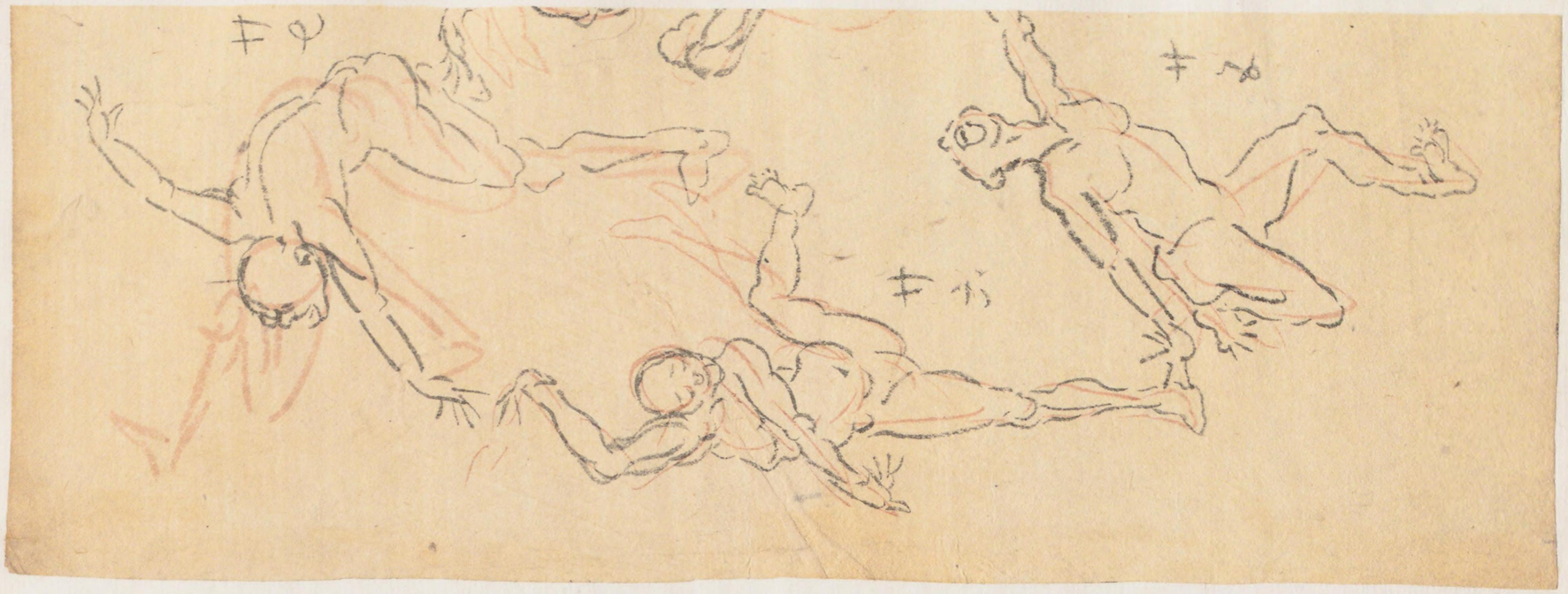
国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用

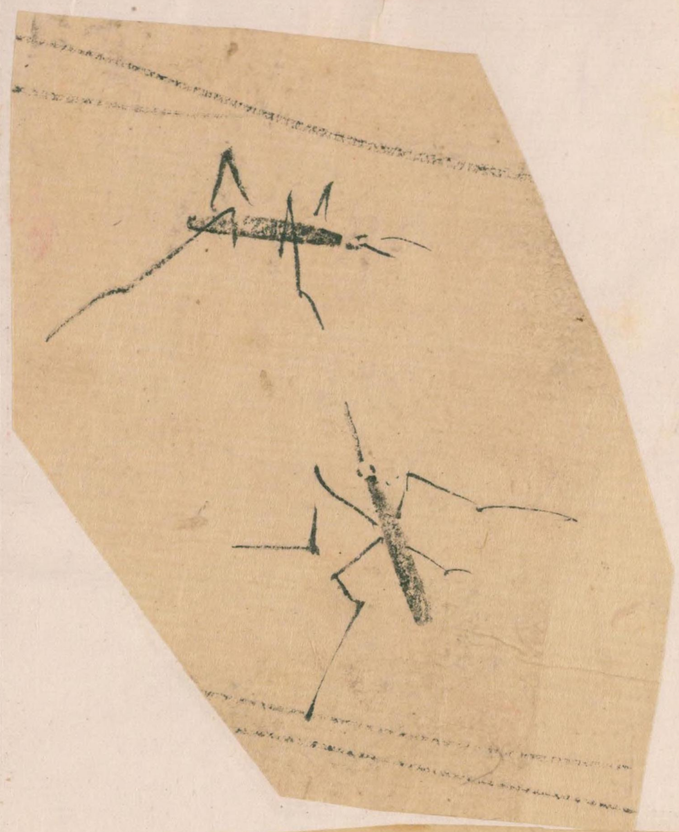
国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』　請求記号 本別18-11
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』　請求記号 本別18-11
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用

別 18
11

予往年慢〻暁斎の繪日記明治初年の分一冊を獲その画中に
出つる人物や事件の不明を質さんため一日暁翠女史を暮
里笹ノ雪うちの宅に訪ひ女史画冊を一閲しその中に三四才の
女児げ〻をはきし図ありとなして下駄ともらひて喜ぶと一句あるを指して こ
れは私ですと云ふの類にて冊中の一位一件を明らめ得うこれ予が同
女史を知るの始めなり
その後互に往来すること数回及び〻ある時その往訪に対
し暁斎の画稿数百枚ありし
女史その中より図扇絵ちらし数枚と撰り出しこれを譲らる
予後日のためにとて暁斎の筆なれと押して絵はがきと請ひ
しに先人の印章類は先年暁雲が持出して行くを知らず
全く無しといふ然るに黄女史より獲たるこれに黄女の印あり
と請ひしにふたはいと易き事なりとて数紙に押してくれ
たり帖中暁翠の印ある由来より散逸を惜み帖となすと
同時に一言を書き加ふ

昭和十二年 晩春

石井研堂

国立国会
30.5.17
図書館
U44267

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』　請求記号 本別18-11
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『暁斎画稿』 請求記号 本別18-11

ガラス使用